

Premium Lecture



免疫ゲノム解析による抗腫瘍免疫応答の本態解明 Genome-immune analyses to decipher anti-tumor immune responses

名古屋大学大学院医学系研究科
微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学
Department of Immunology,
Nagoya University Graduate School of Medicine

西川 博嘉 教授
Professor, Hiroyoshi Nishikawa



1世紀程前に W. Coley が免疫応答により悪性腫瘍が退縮することを見いだしてから、がん免疫研究は up and down を繰り返しながら発展を遂げてきた。近年の免疫チェックポイント阻害剤の臨床導入により、がん免疫分野は新たな局面を迎えている。しかし、免疫チェックポイント阻害剤単剤で臨床効果が認められる患者は限定的であるため、抗腫瘍免疫応答の本態を明らかにし、レスポンドを識別するバイオマーカーの同定および効果的ながん免疫療法の開発が緊喫の課題である。本 lecture では、我々が現在進めている個々のがん患者の免疫系及びがん細胞側の多様性に基づく解析から抗腫瘍免疫応答の本態について議論したい。

八月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日時 2017年8月16日(水) 午後5時から午後6時半
Date August 16, 2017 (Wed), 17:00 – 18:30
場所 医学部基礎研究棟 第1講義室
Venue Lecture Room 1, 3rd Floor of the Basic Medical Research Building
言語 発表：日本語 パワーポイント：英語
Language Talk : Japanese, PowerPoint : English
連絡先 所属 氏名、所属 氏名 (内線)
Contact 氏名, 所属 氏名, 所属 (内線)
注意 事前連絡は不要です。
Note No registration is required.